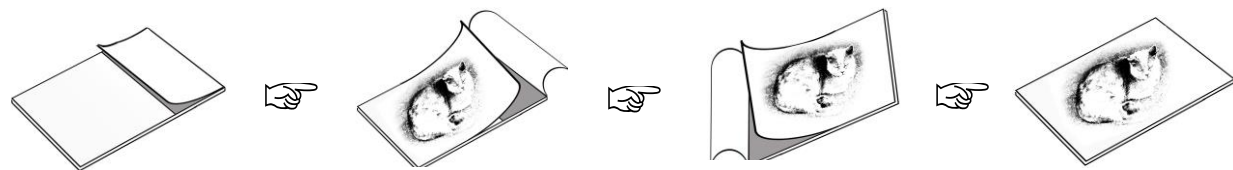


糊つきパネル（スチレンボード）への写真の貼り方（例）



1. パネル糊面の保護紙に切り目を入れ、左右の保護紙とも少し剥がして軽く戻す。これであとで剥がしやすくなる。

2. 写真をパネルに沿って置き左側を押さえ、右の保護紙を剥がしながら写真を静かに乗せていく。

3. 反対側の7割の糊面も2.と同じ動作をして写真を全面定着させる。

4. 写真を貼るときは、気泡が入らないように慎重に内側から外に向けて密着させていく。

審査員プロフィール

北井 一夫（きたい かずお ・ 写真家）

1944 年、中国旧満州鞍山市生まれ。1965 年、日本大学芸術学部写真学科中退。写真集「抵抗」未来社。1971 年、写真集「三里塚」のら社。1972 年、「三里塚」で日本写真協会新人賞受賞。1974 年～1977 年、アサヒカメラ「村へ」「そして村へ」連載。1976 年、「村へ」で第 1 回木村伊兵衛賞受賞。1979 年、アサヒカメラ連載「ドイツ表現派の旅」。1980 年、写真集「村へ」淡交社。1981 年、写真集「新世界物語」長征社。1990 年、写真集「いつか見た風景」蒼穹舎。1994 年、写真集「おてんき」宝島社。2001 年、写真集「1970 年代 NIPPON」冬青社。写真集「1990 年代北京」冬青社。2004 年、写真展タイムトンネルシリーズ「写真の形と時代」リクルート。2005 年～2013 年、日本カメラ連載「ライカで散歩」。2006 年、写真集「'80 フナバシストーリー」冬青社。写真展「村へ」東京国立近代美術館。2008 年、写真集「ドイツ表現派 1920 年代の旅」冬青社。2009 年、写真集「Walking with Leica・1、2」冬青社。2010 年、写真展「Kitai Kazuo in China 1973」禅フォトギャラリー。写真集「西班牙の夜」冬青社。2011 年、写真集「Walking with Leica・3」冬青社。2012 年、写真集「三里塚」がマーティン・パー編集の『プロテストボックス』（シュタイデル社）の 1 冊に選定、復刻される。写真集「バリケード」ハーバー・ブックス。写真展「バリケード」ハーバー・ブックス・ギャラリー（米国イースト・ハンプトン）。写真展「いつか見た風景」東京都写真美術館。写真展「過激派」禅フォトギャラリー。写真展「神戸港湾労働者」ギャラリー冬青。2013 年、日本写真協会作家賞受賞。2014 年、写真展「Color いつか見た風景」キャン・ギャラリー-S。写真展「村へ」ツァイト・フォト・サロン。写真集「道」禅フォトギャラリー。同写真展。2015 年、写真集「抵抗・カラー補足版」自費出版。写真展「北京・1990 年代」ツァイト・フォト・サロン。写真集「過激派」オンリーフォトグラフィー。2016 年、写真集「津軽、下北」NZ[ナツアエリ・プレス]（米国）、同写真展禅フォトギャラリー。写真集「流れ雲旅」ワイズ出版。2018 年、写真展「プロパガンダ」ピリケンギャラリー。写真展「フナバシストーリー」Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku。写真展「The Origins of Japanese Contemporary Photography」韓国、釜山、古隠写真美術館。2019 年、写真展「シカゴグループ」ピリケンギャラリー。2020 年、初のデジタルによる写真集「道」のら社。同写真展ピリケンギャラリー。写真集「過激派の時代」平凡社。2021 年、写真展「村へ、そして村へ」フジフィルムスクエア写真歴史博物館、写真展 千の葉の芸術祭 CHIBA FOTO「写真集の裏側」。写真集「Color いつか見た風景」合同会社 PCT。2022 年、写真展 in 隠岐 VOL1「村へ」隠岐の島町図書館。2023 年、写真展 in 隠岐 VOL2「フナバシストーリー」隠岐の島町図書館。写真集「ドイツ表現派紀行」合同会社 PCT、同写真展ツァイト・フォト国立。写真展「隠岐の島」隠岐の島町図書館。写真展「フナバシストーリー」船橋市民ギャラリー。2024 年、写真展「写真の旅人」南魚沼市池田記念美術館。写真展「フナバシストーリー」で第 40 回写真の町東川賞飛弾野数右衛門賞受賞。

出品票は別紙をご覧ください。船橋市写真展ホームページからもダウンロードできます。

中里 和人（なかざと かつひと ・ 写真家、東京造形大学名誉教授）

1956 年三重県生まれ。1979 年法政大学文学部地理学科卒業。日本の地誌的ランドスケープを中心に、社会的な場所性写真展、写真インストール、写真ワークショップを各地で開催。社会的な場所性、地域特性を読み込んだアートイベント、写真インストールとして、「向島ネットワーク」東京都墨田区の長屋、「まちがミュージアム」富士吉田市、「WANAKIO」沖縄県那覇市、「越後妻有アートトリエンナーレ 2012、2015」新潟県十日町市、「SOFT CITY」ドイツ・ベルリン、「すみだ向島 EXPO2020、2021、2022」墨田区向島、「スリッヴラン写真展」スエーデン スtockホルムなど多数開催。主な写真展に 2015 年「lux」新宿二コソサロン、2016 年韓国テグ国際写真ビエンナーレ。2018 年「小屋と MABU」越後妻有絵本と木の実の美術館企画、「transitions」ドイツ・ハンブルク、「Night in Earth」銀座巷房、「光ノ漂着」銀座巷房、「東京プロジェクト Tokei Tokyo」墨田区竹内建具製作所、「URASHIMA」銀座巷房、「SPECTRES」ドイツ・ニルンベルク クンストハウス、ケルン日本文化会館、「東京」韓国ソウル Beansseoul など。写真集に『湾岸原野』（六興出版）、『小屋の肖像』（メディアファクトリー）、『キリコの街』（ワイズ出版）、『路地』、『4 つの町』、『グリム』（清流出版）、「東京」（木土水）、『R』（冬青社）、『ULTRA』（日本カメラ社）、『龍宮』（sana vv）、『lux water tunnel land tunnel』ワイズ出版、『Night in Earth』（蒼穹舎URASHIMA）（蒼穹舎）などがある。共著に『夜旅』文／中野純（河出書房新社）、『石はきれい、石は不思議』（INAX 出版）、写真絵本『こやたちのひとりごと』文／谷川俊太郎（ピリケン出版）、『東京サイハテ観光』文／中野純、『セルフビルド』文／石山修武（交通新聞社）、『花』花いけ／上野雄次（JIKONKAJIKONKA）。映像作品に『BOSO TIME TUNNELE』（sana vv）などがある。2022 にギャラリー-sana village を開館し、地方でのアートとデザインを発信する活動を展開中。2018 年日本写真協会賞審査員。2021 年度三重県展審査員。2022 年度広島県展審査員。
<http://www.nakazato.info/>

おことわり ※出品作品については主催者側でふさわしくないと判断した作品は会場展示をとりやめることがあります。※被写体の肖像権や撮影地の許可確認などはすべて出品者の責任において対応してください。※ホームページでの入賞発表は作品画像も掲示することをご了承ください。またその作品画像を無断転載したり商業利用することは固くお断りします。※年少者の応募作品については本人が撮影し、保護者が制作を支援することを可とします。※審査についての異議・質問は一切お受けできません。※送付中を含めやむを得ない事情で発生した事故にはその責を負いません。

第46回全国公募＜開催要項＞

主 催：船橋市教育委員会 船橋市写真連盟
運 営：（公財）船橋市公園協会

船橋市写真展

- A4パネルから気軽に出品できます。
- 応募作品は原則すべて展示します。
- 全国公募・アマ・プロ・年齢自由です。
- 写真集を歓迎します。北井一夫賞。
- 時代/記録性を評価するアーカイブ賞。

ようこそ、自由と多様な創造の広場へ。

会 期 令和7年2月15日（土）～2月23日（日） AM10:00～PM6:30 23日（日）はPM4:30まで
会 場 船橋市民ギャラリー 2月23日（日）表彰式・PM1:00より 入賞作品解説会・PM2:00より

応募資格 船橋市の文化芸術活動に関心のある方。アマ・プロ・年齢を問わず全国公募、どなたでも出品できます。

テ ー マ 題材は自由です。 展覧会、コンテスト等で未受賞であれば出品できます。

審 査 員 北井一夫氏（写真家） 中里和人氏（写真家）

入賞発表 令和7年2月15日（土） 写真展会場および船橋市写真展ホームページにて。

出品作品	出品数	出品料	形 態 全部門に出品できます。
第1部 モノクロ単写真	2点まで	1点 500 円	A4～タテ・ヨコ 60 c m以内の額・パネルに写真を装着。
第2部 カラー単写真	2点まで	1点 500 円	A4～タテ・ヨコ 60 c m以内の額・パネルに写真を装着。
第3部 組 写 真	1組まで	1組 1000 円	A4～タテ・ヨコ 120 c m以内の額・パネルの中に組写真を構成 または A4 パネル 2 ～5 枚を並べて組写真を組む。
第4部 写 真 集	2点まで	1点 1000 円	サイズ、ページ数自由。順番に綴った冊子とします。

部 門 賞 （賞は 1 人 1 賞とします。）

モノクロ単写真 カラー単写真 組 写 真	部門ごとに ・最優秀賞 ・優秀賞 ・奨励賞 を贈ります。
写 真 集	最優秀作品には「北井一夫賞」他に ・優秀賞 ・奨励賞 を贈ります。

特 別 賞 （全部門の作品より選出・部門賞との合わせ受賞もあります。）

ア ー カ イ ブ 賞	時代性が色濃く記録され将来に残すべき作品。
写 真 連 盟 賞	船橋市写真連盟がめざす自由と多様性の創造に殊にふさわしい作品。

作品受付・返却 （下記いずれかの方法で出品してください。）

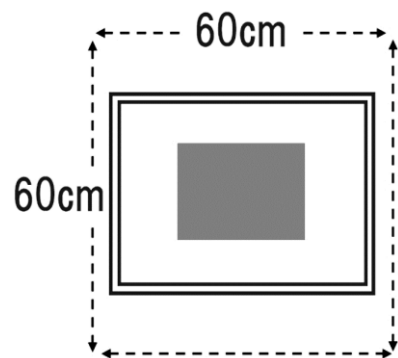
1. 会場搬入	搬入日 2月11日（火） AM 10:00～PM 6 :00	搬出入先 船橋市民ギャラリー
	搬出日 2月23日（日） PM 4 :30～PM 6 :00	
2. 郵便・宅配便	送付期間 1月31日（金）～2月7日（金） 必着	送付先 船橋市民ギャラリー
	返却 切手または着払い送り状同封のうえ返送します。または搬出日会場にて引取り可。	

問い合わせ 船橋市民ギャラリー 〒273-0005 船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21 ビル 3 階 TEL:047-420-2111

開催情報 船橋市写真展ホームページ（右の QR コード）でお確かめください。



モノクロ単写真 カラー単写真

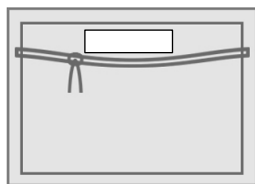


形態：A4～タテ・ヨコ 60 c m以内の額・パネルに写真を装着。写真はサイズ・タテ・ヨコ自由。

・写真額は安全のためガラスは禁止、アクリルか、もしくは何もかぶせない額で出品してください。

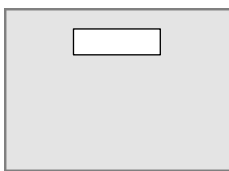
作品の裏面：

・出品票を上部中央に貼付してください。
・重い額等は会場でフックにかけ吊るすので掛けヒモを取り付けてください。



●額などの重いもの

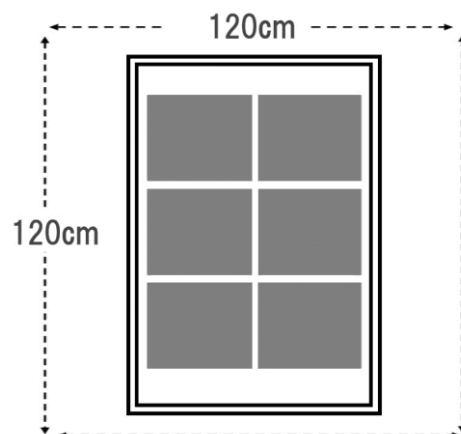
・しっかりした掛けヒモを必ず取りつけてください。結び目は中心を外してください。



●スチレンボードなど軽いボード類

・掛けヒモは不要です。

組写真 その1 (額・パネルの中に写真を装着する方法)

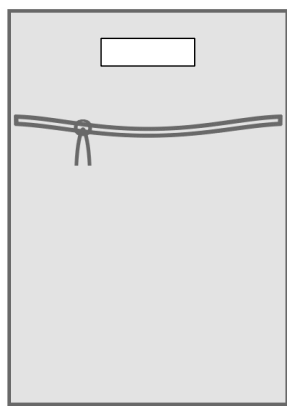


形態：A4～タテ・ヨコ 120 c m以内の額・パネルに組写真を装着する。写真はサイズ・モノクロ・カラー・タテ・ヨコ・枚数とも自由。

・写真額は安全のためガラスは禁止、アクリルか、もしくは何もかぶせない額で出品してください。

作品の裏面：

・出品票を上部中央に貼付してください。



・しっかりした掛けヒモを必ず取りつけてください。結び目は中心を外してください。

組写真 その2 (A4 パネルを並べて組写真を構成する方法)



主旨：左項の大型パネルに装着する以外に、A4 パネルを並べて組写真を展示することができます。制作費用や搬入作業または輸送の負担軽減が図れます。

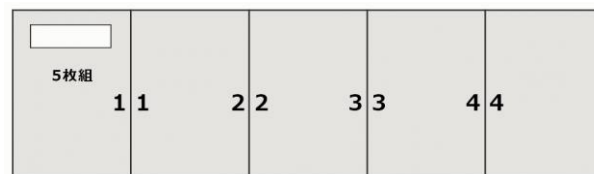
形態：A4 サイズの写真パネルを並べて組写真を構成する。タテ・ヨコ・カラー・モノクロ自由。写真枚数は2～5枚までとします。展示スペース上6枚以上を要する組写真は左項の額・パネル装着作品として出品してください。並べ方は作品同士が接していれば自由です。（下図は一例です）

＊会場搬入の場合

搬入会場で作品を貼り合わせてから受付に提出してください。

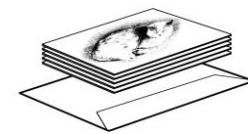
＊郵送・宅配便の場合

1．作品は繋げずにバラで郵便/宅配便でお送りください。
2．並べ方がわかるよう各写真の裏面に隣合わせの位置にペアの番号を記入してください。先頭の1枚の写真に出品票を貼付し組枚数を記入して下さい。 作品裏面↓



3．郵便の場合「レターパック」が便利です。5mm厚A4パネルが5枚ほど送れます。

郵便レターパック



アーカイブ賞の設定について

今回より、時代性が色濃く記録され将来に残すべき写真と評価した作品に対し、新設の「アーカイブ賞」を贈呈いたします。

＊「アーカイブ賞」は従来からの「写真連盟賞」とともに特別賞として設定しました。全部門の作品から選出するとともに、部門各賞と合わせて授与することもあります。

＊「アーカイブ賞」は出品者本人が撮影した作品とします。

＊WEBによる希望作品の公開は終了させていただきます。

写真集

(写真創作の集大成としての写真集にチャレンジしてください。)



1．写真集の体裁

サイズ、ページ数、自由。冊子として順番に綴ってあること。
表紙にはタイトル及び作者氏名を記してください。

2．出品できるもの

印画紙やプリント用紙等で手作りの物。フォトブック。個人で印刷所に発注した物。写真集として未受賞のもの。受賞歴がある写真の使用は可。使用写真は単写真、組写真部門へも応募可能。

3．出品できないもの

出版社が発行したもの。価格表示がある流通商品。写真集自体の受賞歴があるもの。

写真が取り出せてしまうファイルに入ったもの。

汚損/紛失しては困る貴重なものは応募を控えてください。

4．「北井一夫賞」について

北井一夫賞は1人1度のみ授与のため、受賞後の市展では「北井一夫賞受賞者参考作品」として審査対象外でこの欄の規約に基づいて出品できます。北井一夫賞受賞作品は、写真展終了後本人の了承のもと＜船橋市西図書館＞の蔵書として一般に閲覧できるようにします。

5．会場展示について

来場者が手に取って閲覧できるよう、テーブルに作品を並べて展示します。

出品は2通りの方法からお選びください。

搬入先/送付先：〒273-0005 船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21ビル 3階 TEL:047-420-2111 船橋市民ギャラリー

会場搬入する方

◎会場ですべての手続きができます。出品料は現金で承ります。

郵便・宅配便で送る方

◎遠隔地の方や当日会場に来られない方に便利です。

搬入日

2月11日(火) AM10:00～PM6:00

搬入先

船橋市民ギャラリー

持参品

作品、出品票（記入のうえ作品に貼らずに受付に提出してください）
出品料（現金に限りです）

搬出日

2月23日(日) PM4:30～PM6:00

搬出は余裕をもって来場してください。

＊郵便・宅配便で送り、搬出日に会場で引き取ることもできます。

送付期間

送付先

送付品

出品料

◎出品料は銀行振り込みで承ります。

1月31日(金)～2月7日(金) 必着

船橋市民ギャラリー

作品、出品票（作品貼付用出品票を作品裏面に貼付）（振り込みまとめ票）
返却希望か不要かを出品票に記入。返却希望の場合、封筒に切手または着払い送り状を同封してください。または搬出日に会場で引き取ることもできます。

銀行振り込み 2月7日(金) 必着

千葉銀行船橋市役所出張所 普通預金 3127567 船橋市写真展 徳永秀明